

第116回番組審議会議事録

株式会社エフエムしみず

日 時 平成27年11月27日（金） 午後1時30分～午後2時30分

場 所 清水マリントーミナル3階 会議室

出席委員 角替弘志委員長、望月紀久朗副委員長、伊藤公一委員、
飯田一晴委員、渡辺一弘委員、水野仁志委員

欠席委員 河村節子委員

進 行 1. 開 会
2. 新任審議委員の紹介
3. 審議番組 概要説明 審議番組聴取 16分
4. 審 議
5. 特別番組放送予定、次回審議会予定、その他
6. 閉 会

審議番組 「トワイライト・ナビ」

平成27年11月18日（水）～20日（木）

オープニングトーク（抜粋）

11月18日（水） 制作担当：吉井 佐和

19日（木） 制作担当：高野 裕紀子

20日（金） 制作担当：伊藤 敏子

番組概要 夕方の情報番組です。

静岡新聞ニュース、天気予報、交通情報、列車運行情報といった生活情報のほか、パーソナリティが探してきた旬な情報と音楽をお届けしています。

番組審議内容

角替委員長

審議挨拶、各委員からの意見を伺います。

望月委員

夕方の情報番組のオープニングということで、各パーソナリティともその日や季節の話題を取り上げていた。

木曜日のボジョレーヌーボーの話題は、解禁日ということで朝から様々なメディアで取り上げていた。時間帯を考えると、もう少しひねりが必要だと考える。

金曜日の箱根の話題は、週末でもあり紅葉の季節でもあって丁度良い話題だった。

水野委員

夕方5時という時間帯はサラリーマンには聴きにくい時間帯。

水曜日のこたつの話は、最初は面白かったが段々話が進につれて分かりにくくなっていった。

各パーソナリティとも5分程度話ししていたが、少し長いように感じた。

飯田委員

毎日ネタ探しが大変だろうと感じた。

3人に共通して、地元ネタを少し挟むとより良くなると思う。例えばボジョレーヌーボーにしても、「清水区のリカーショップでは・・・」といった感じがあると、より地元の放送局らしさが出る。

伊藤委員

木曜日の高野さんの話しかけるような喋り方が、親しみやすく好感が持てた。

金曜日の伊藤さんの話題と話題との間が少し長く違和感があった。

渡辺委員

全体的に聴きやすいネタだったと思う。

レジャーに関しては、市内や近郊の情報も紹介してほしい。

オープニングのあとはニュース、天気予報、交通情報と続くが、そういった生活情報は時間を決めて放送した方が良いのではないか。

(エフエムしみずより)

17時10分からニュースのコーナーになるよう、オープニングトークと音楽で時間調整しています。

この番組の放送時間は「ドライバーズゾーン」と呼ばれており、運転しながらラジオを聴くリスナーが多いのが特徴。時計代わりにラジオを聴くリスナーも多いので、時間通りにコーナーが始まるように番組構成をしている。

角替委員長

水曜日のこたつの話は手が込んだものだと感じた。

ただし「亥の日」など、普段の生活ではあまり聞きなれない言葉を使う場合はもう少し丁寧に説明してあげた方が良いと思う。

水 ← 木 ← 金 と、前日の話題には一切触れていなかった。前の日の話題にも少し触れた方が横の連携があってよいと思う。

水曜日はスタジオの外の様子を紹介していたが、せっかく富士山や港が一望できるロケーションなので、どんどん紹介して行ってほしい。

次回は、平成28年1月20日（水） 11：30 開催予定

以上